

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

2006年度 中間決算

2006年 10月31日

株式会社 **東芝**

代表執行役専務 村岡 富美雄

注意事項

- この資料には、東芝の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- また、多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）を含んでいます。そのため、実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

今回の決算のポイント

- 06年度期初見通しを上回る実績

営業損益 652億円(対期初見通し +102億円)

当期純損益 388億円(対期初見通し +238億円)

- 前年同期比で全部門で増収、電子デバイス、社会インフラ、家庭電器部門で増益

売上高 31,620億円(+2,619億円、109%)

営業損益 652億円(+138億円)

- WH社買収に伴う資金手当のため、DEレシオが上昇

2006年度3月末92%→2006年度9月末123%

- 配当増配

2005年上期3.0円→2006年上期4.5円

概要

摘 要	06年上期	05年上期	対05年度	
			対05年度	対05年度
売 上 高	31,620	29,001	2,619	109%
営 業 損 益	652	514	138	-
%	2.1%	1.8%	0.3%	
税 引 前 損 益	837	421	416	-
%	2.6%	1.5%	1.1%	
当 期 純 損 益	388	146	242	-
%	1.2%	0.5%	0.7%	
基 本 的 1 株 当 たり 当 期 純 損 益	12円08銭	4円56銭	7円52銭	-

単位：億円

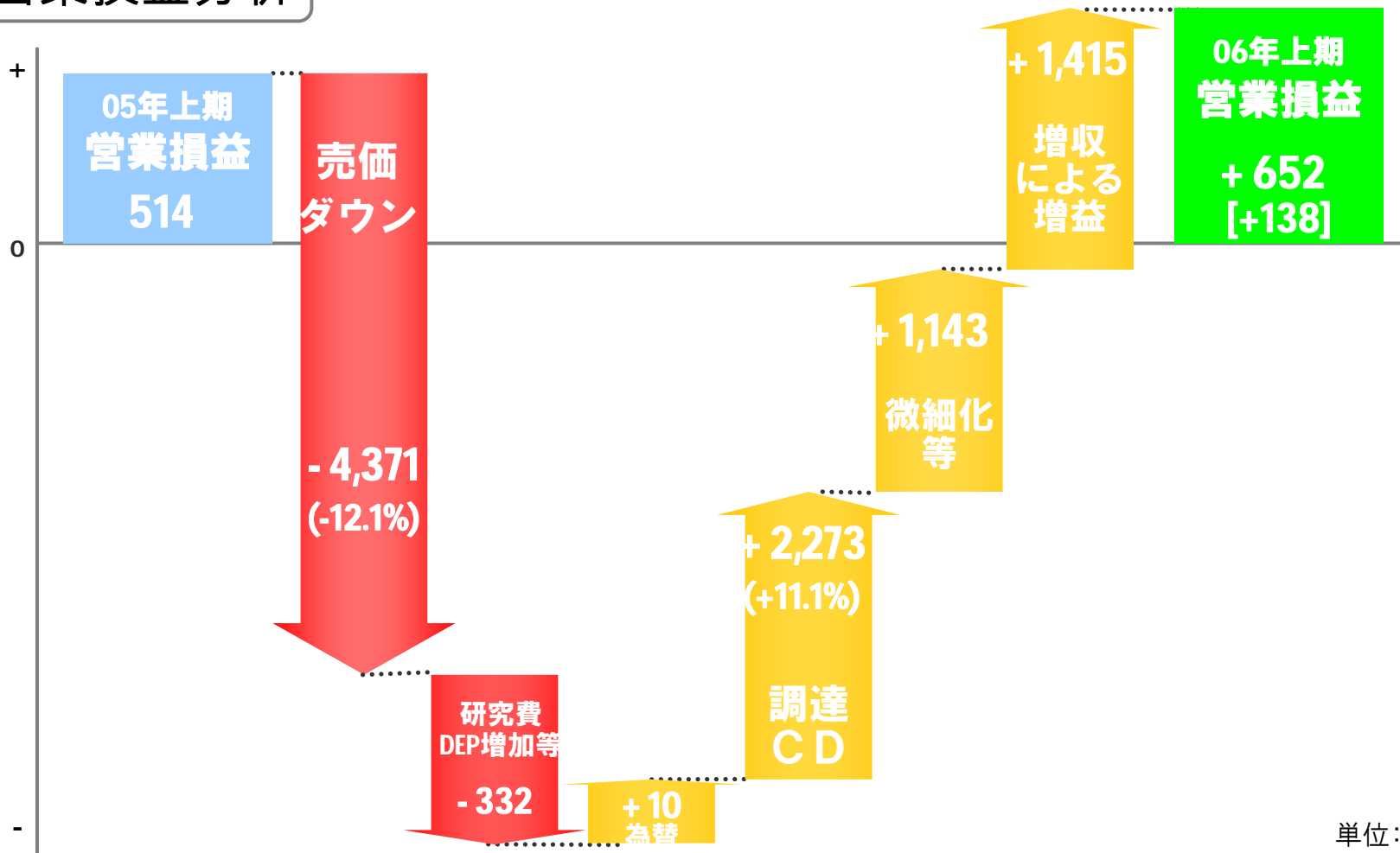
セグメント情報

売上高	06年上期	05年上期	対05年度	
デジタルプロダクツ	13,159	11,629	1,530	113%
電子デバイス	7,374	6,535	839	113%
社会インフラ	8,291	8,261	30	100%
家庭電器	3,672	3,362	310	109%
その他	1,864	1,775	89	105%
連結計	31,620	29,001	2,619	109%

営業損益	06年上期	05年上期	対05年度	
デジタルプロダクツ	-76	67	-143	-
%	-0.6%	0.6%	-1.2%	
電子デバイス	569	417	152	136%
%	7.7%	6.4%	1.3%	
社会インフラ	106	34	72	313%
%	1.3%	0.4%	0.9%	
家庭電器	11	-63	74	-
%	0.3%	-1.9%	2.2%	
その他	62	63	-1	98%
%	3.3%	3.6%	-0.3%	
連結計	652	514	138	127%
%	2.1%	1.8%	0.3%	

単位:億円

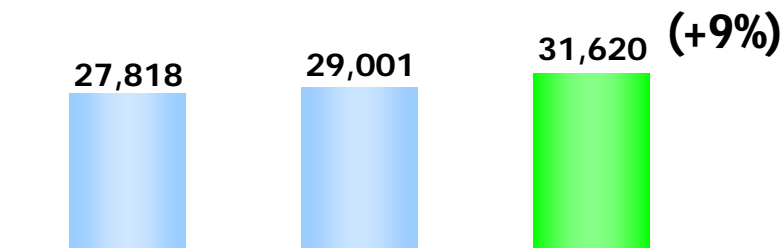
営業損益分析



単位: 億円
(対05年度)

決算レビュー

単位: 億円
(対05年度)



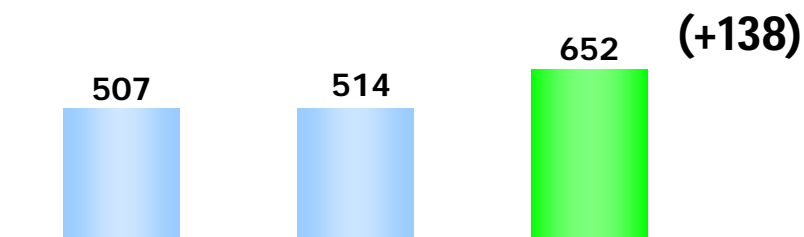
■ 売上高:
全セグメントで増収

売上高

04

05

06



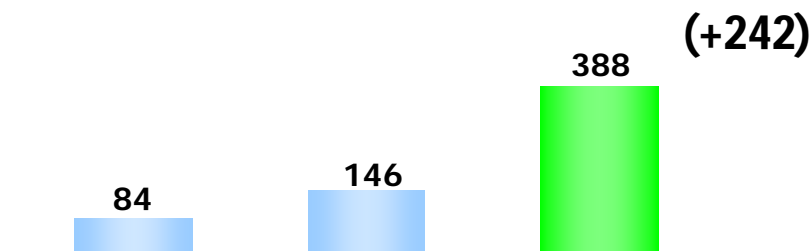
■ 営業損益:
デジタルプロダクツ部門が悪化するも、電子デバイス部門、社会インフラ部門、家庭電器部門が増益

営業損益

04

05

06



■ 当期純損益:
営業損益および営業外損益の改善により増益

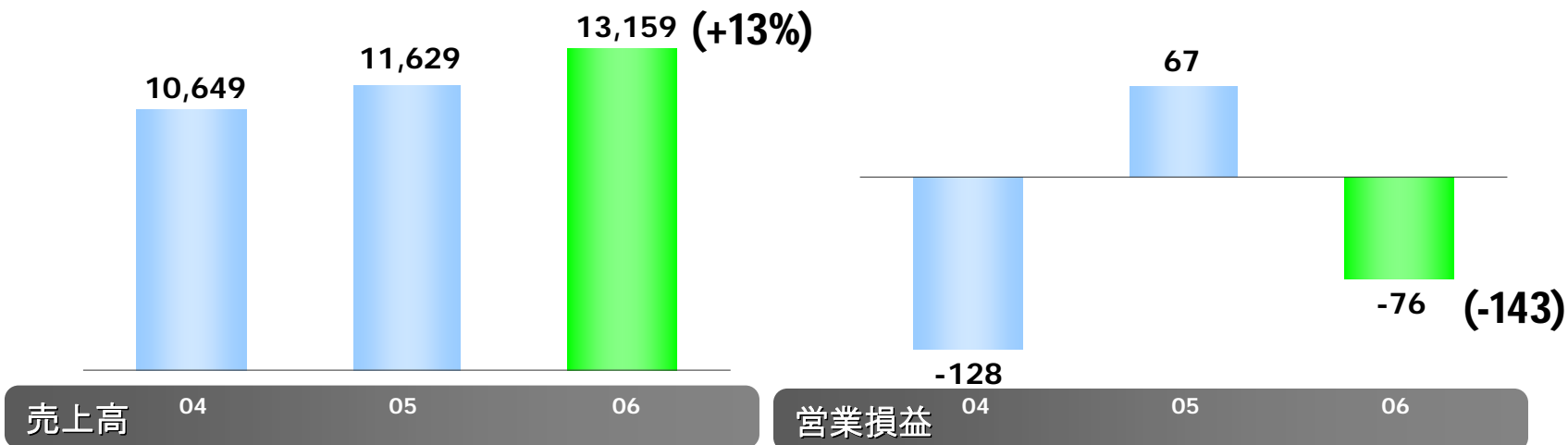
当期純損益

04

05

06

デジタルプロダクツ

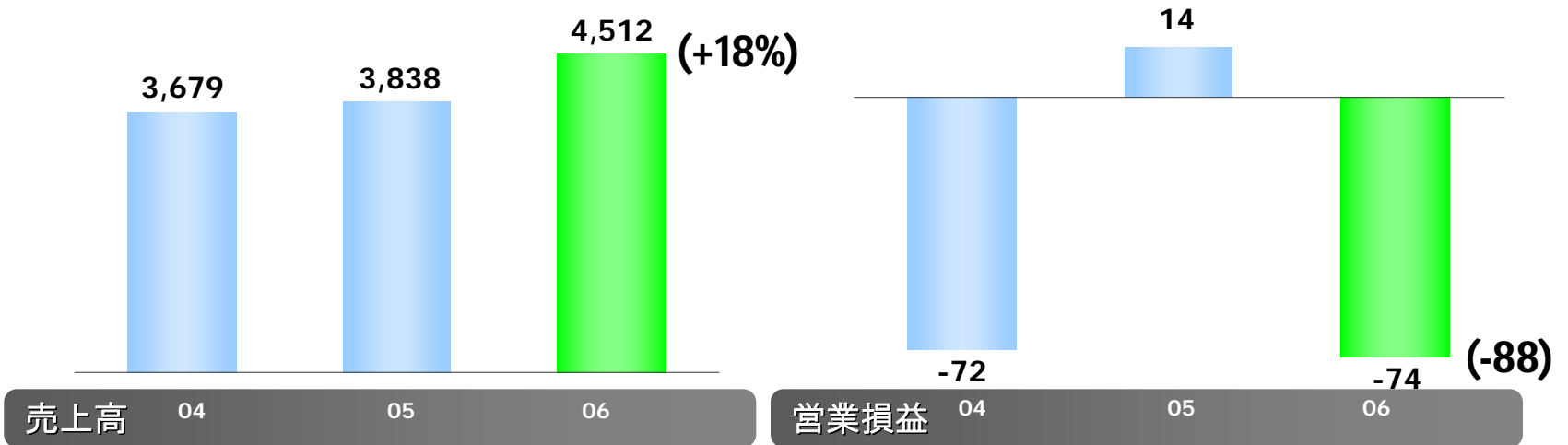


■ ストレージデバイス、テレビの好調により増収

■ PC事業が価格下落の影響により悪化するも、ストレージデバイスは増益、テレビも改善

単位: 億円
(対05年度)

PC

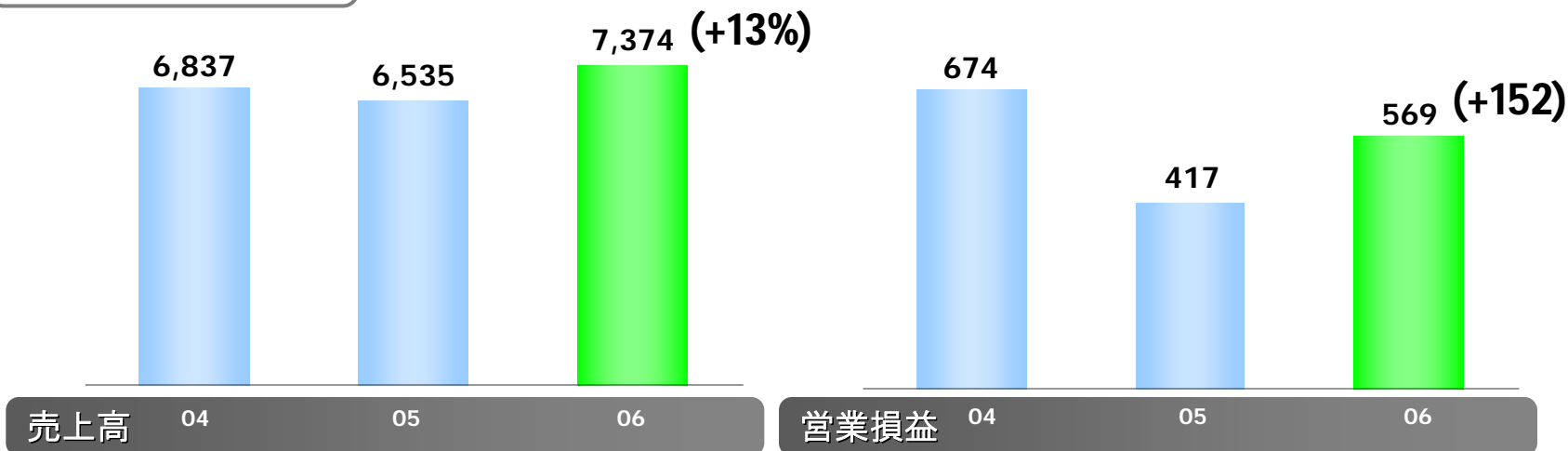


■ 欧米を中心とする販売台数の伸長により増収

■ 価格下落および為替(円安)の影響等により悪化

単位: 億円
(対05年度)

電子デバイス

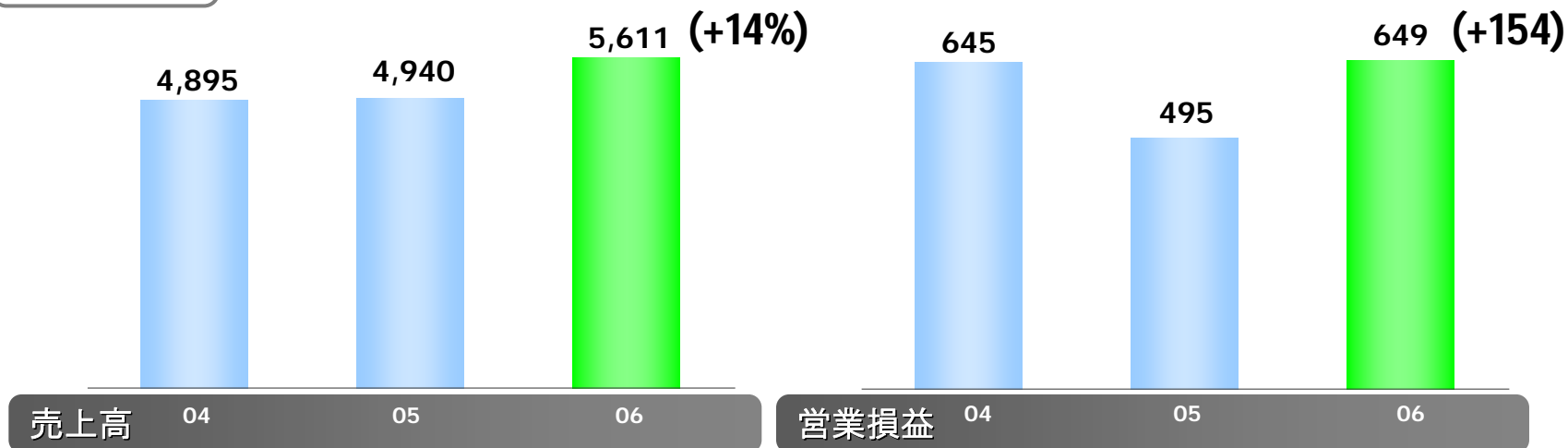


■ 半導体および携帯機器向け液晶の好調により増収

■ 半導体事業の大幅な増益および液晶の改善により増益

単位: 億円
(対05年度)

半導体

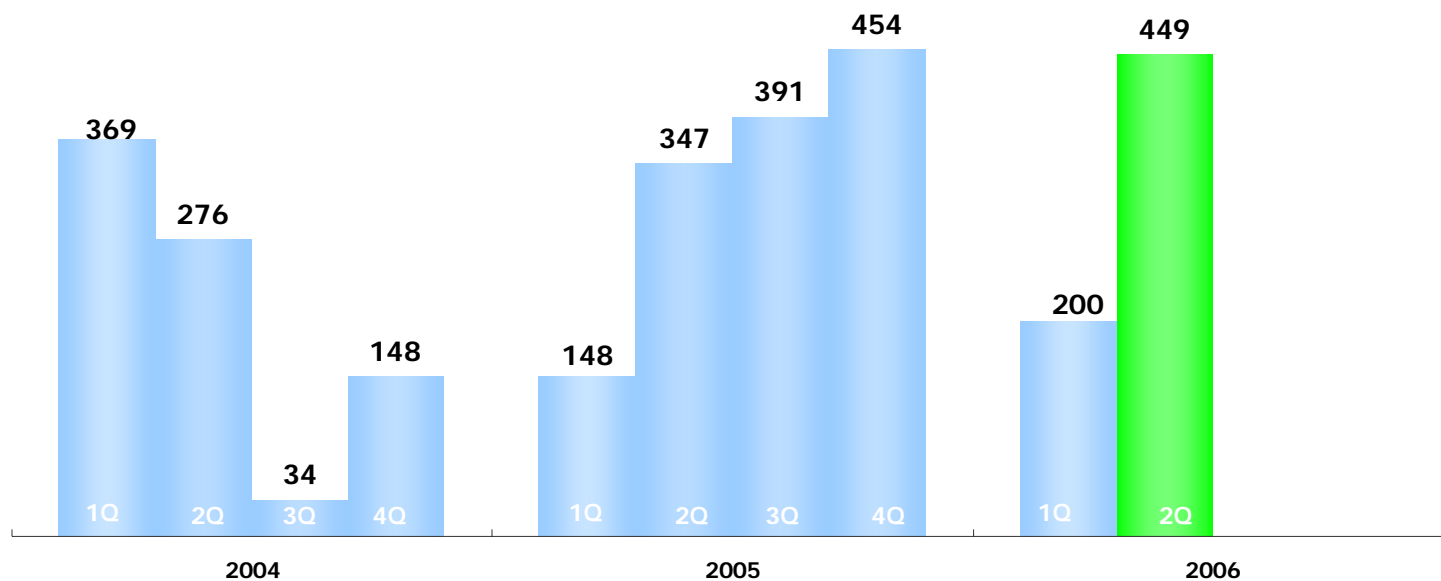


■メモリ、システムLSI、ディスクリー
ートの好調により増収

■システムLSIが増益で黒字を確保し、
ディスクリートも好調に推移、メモリも
高い利益水準を維持し増益

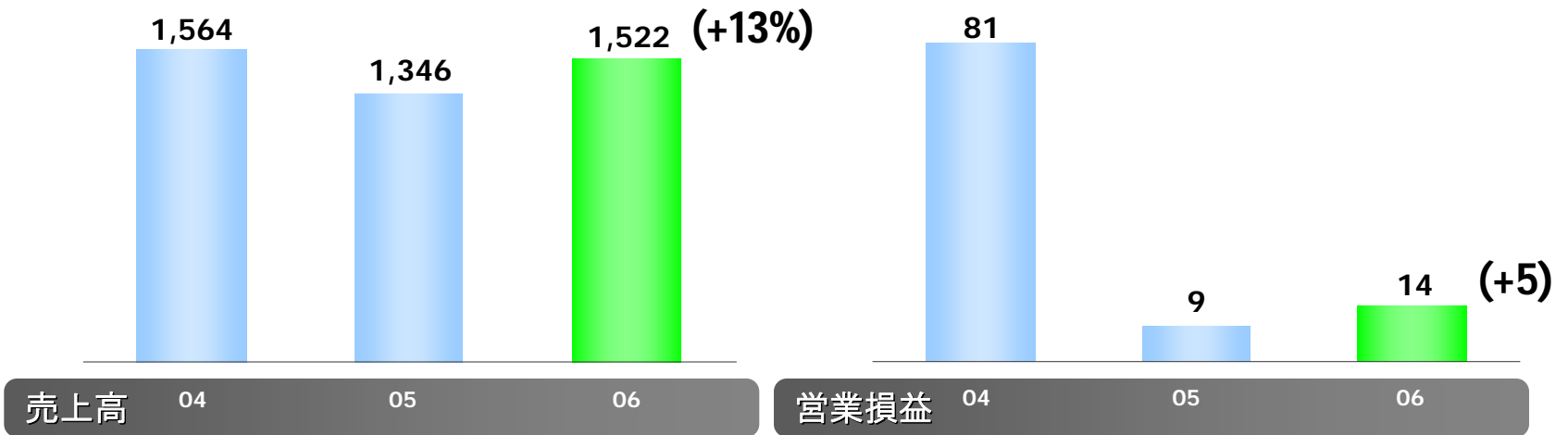
単位：億円
(対05年度)

半導体四半期別営業損益トレンド



単位：億円

液晶

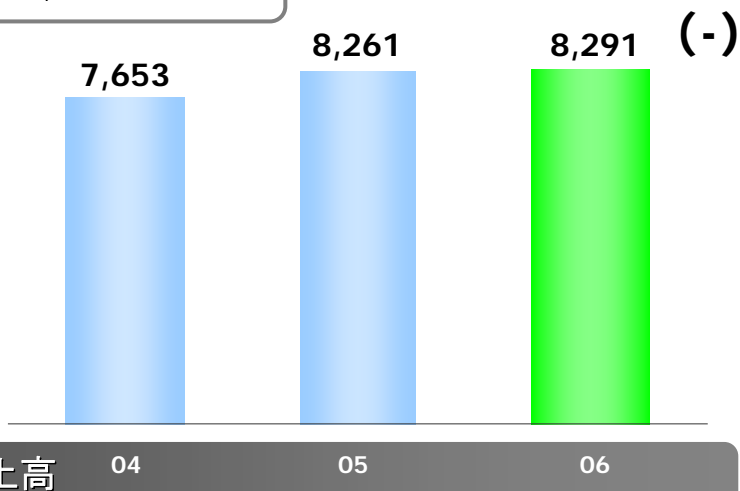


■ 携帯機器向け製品が海外を中心に好調で増収

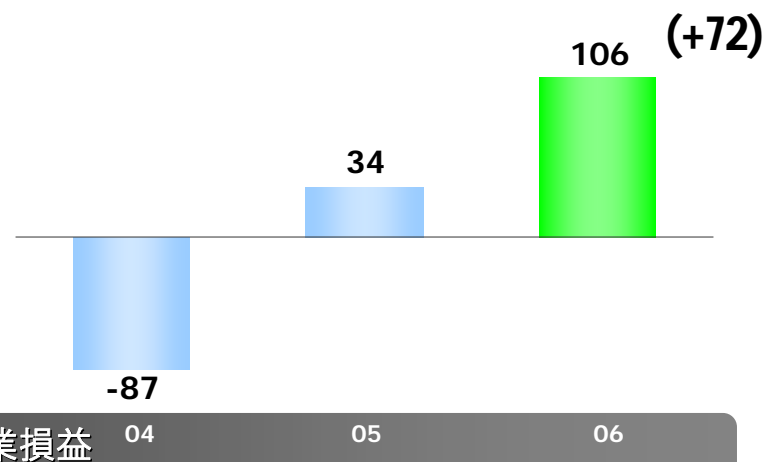
■ 携帯機器向け製品の伸長により増益

単位：億円
(対05年度)

社会インフラ



- 電力システム事業は大型物件の減少に伴う減収はあったものの、社会システムや医用システム事業等が好調に推移し増収

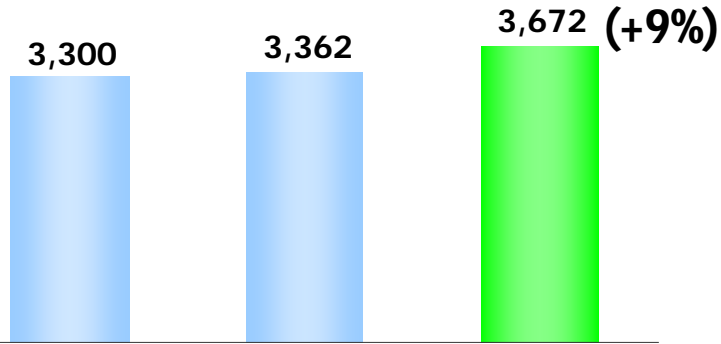


- 社会システム、医用システムの改善により増益

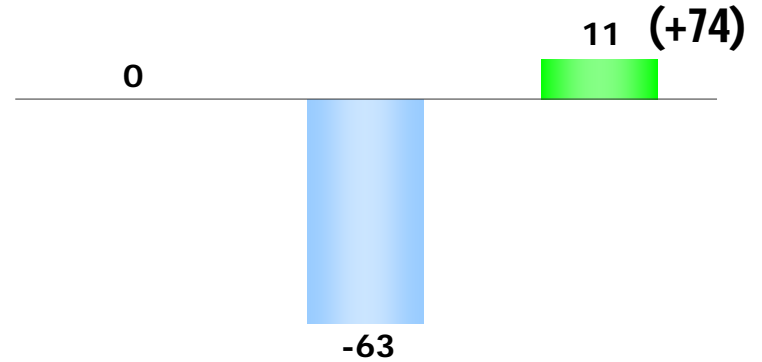
単位: 億円
(対05年度)

単位: 億円
(対05年度)

家庭電器

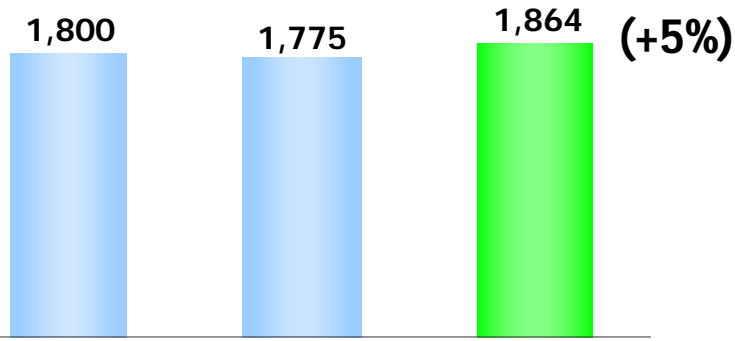


売上高 04 05 06

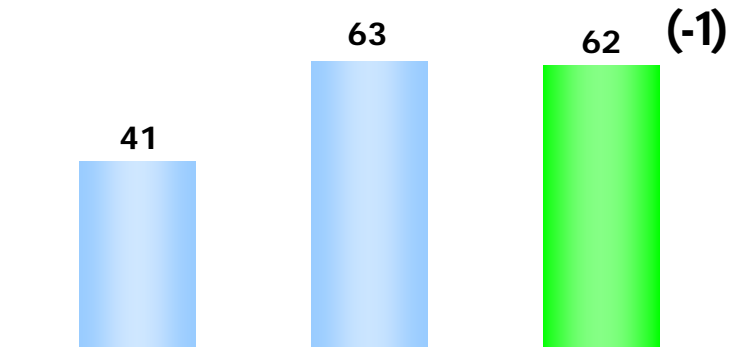


営業損益 04 05 06

その他

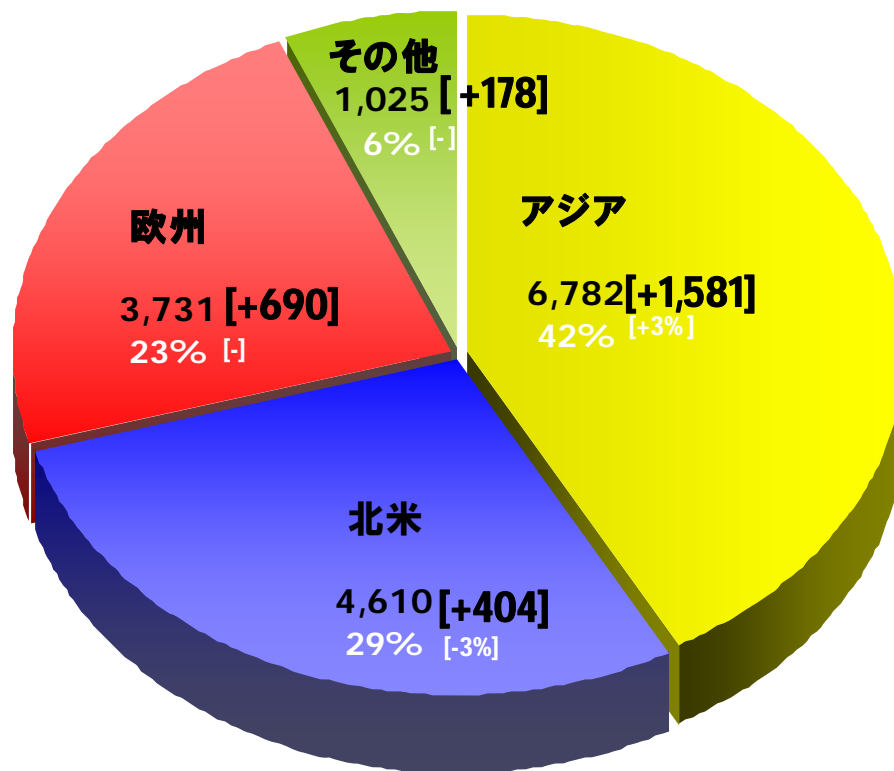
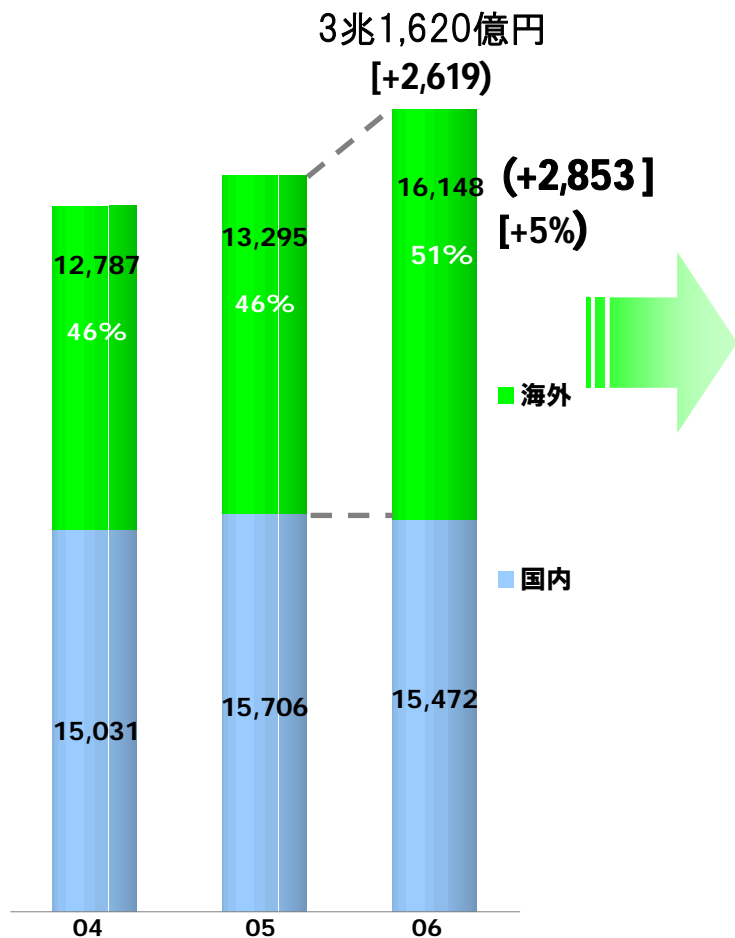


売上高 04 05 06



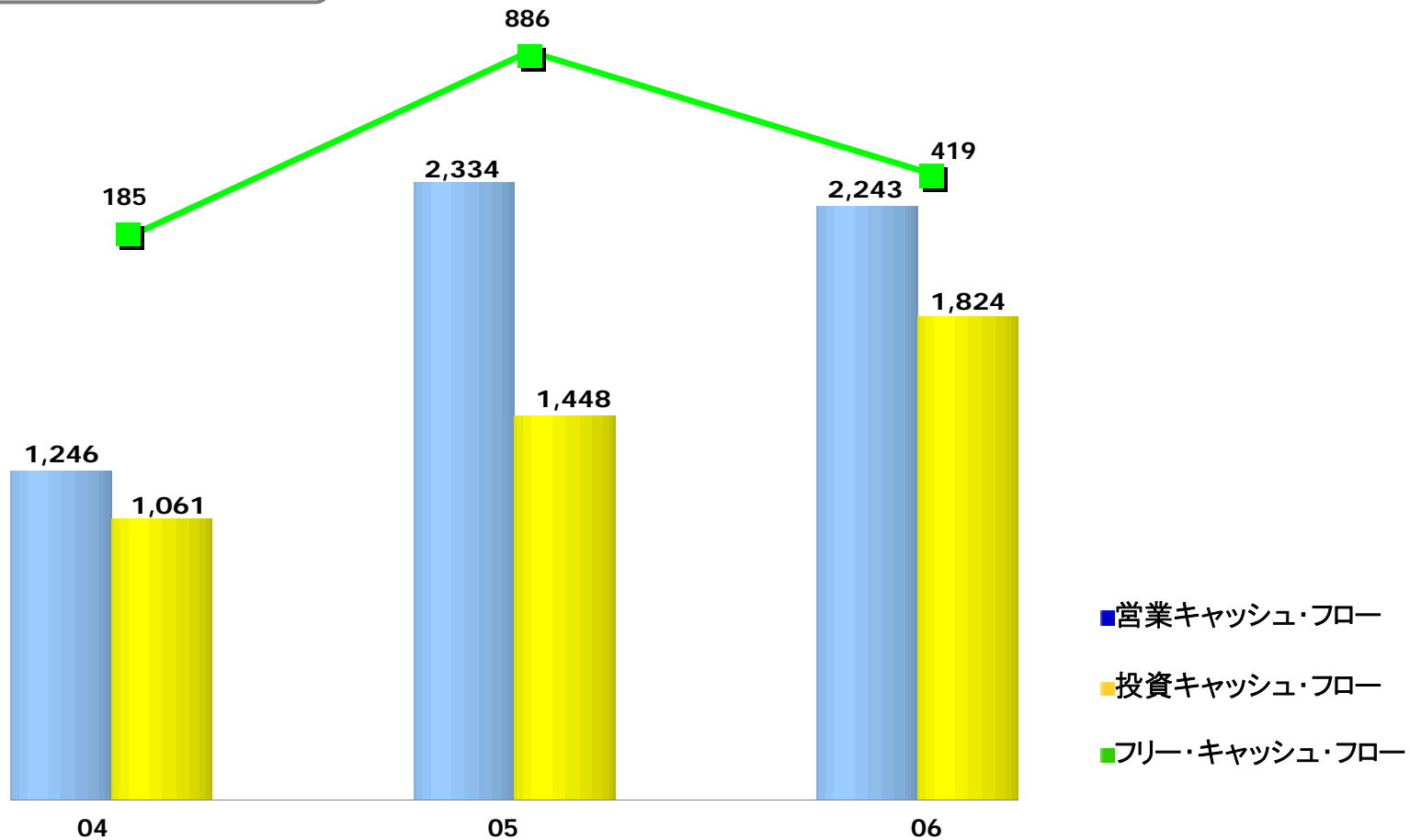
営業損益 04 05 06

海外売上構成



単位: 億円
(対05年度)

キャッシュ・フロー



単位: 億円

貸借対照表

資産

4兆5,365億

4兆5,658億

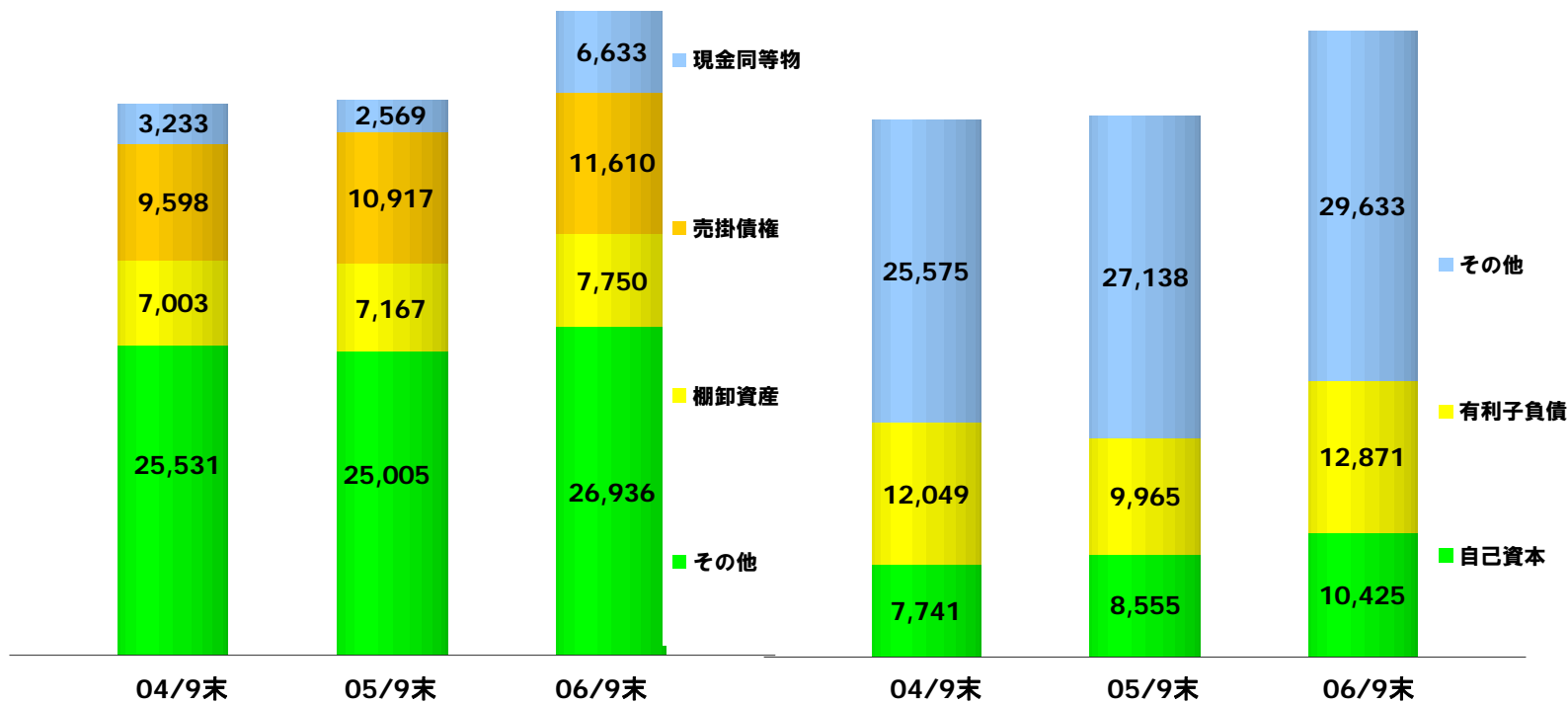
5兆2,929億

負債・資本

4兆5,365億

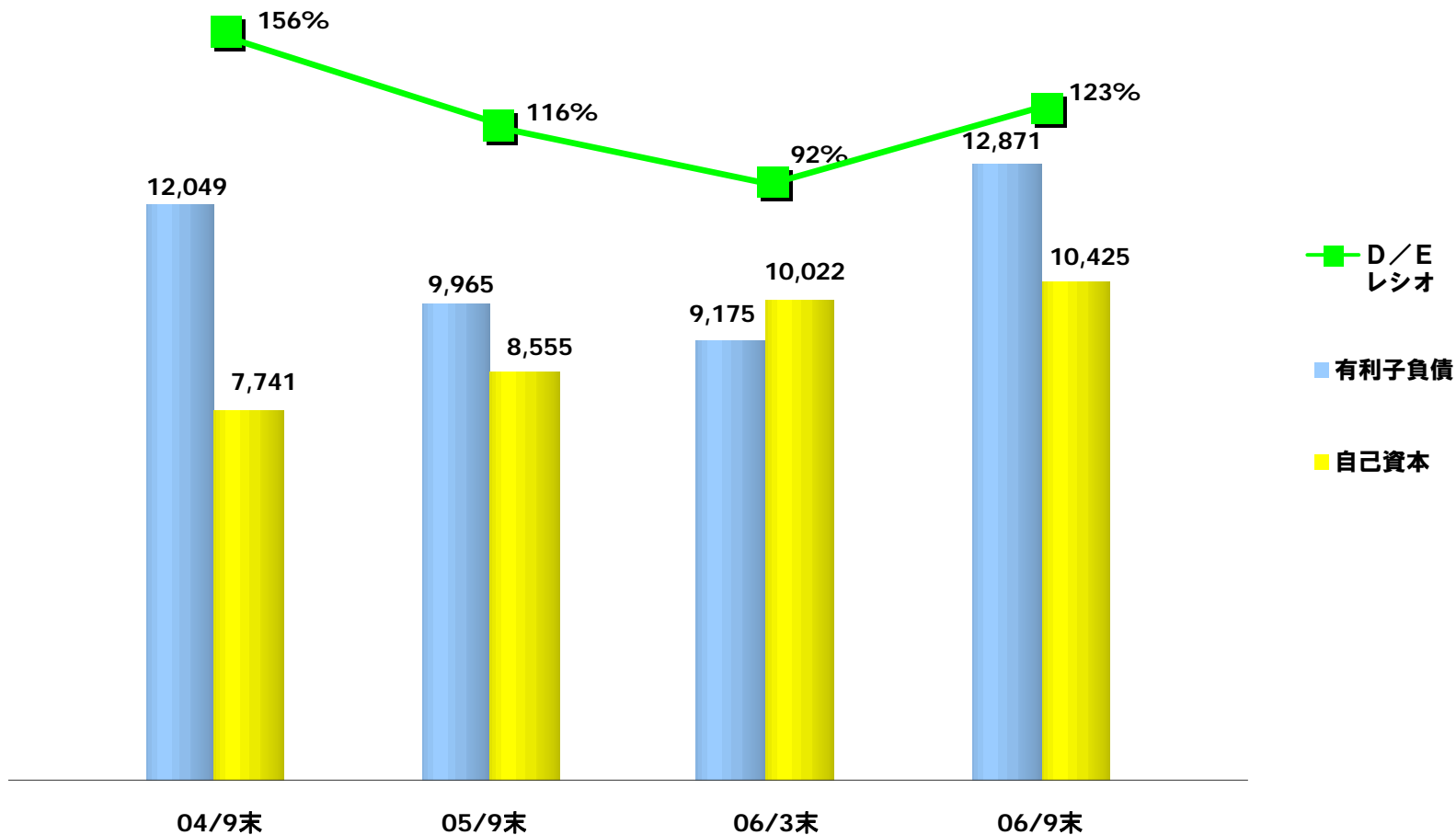
4兆5,658億

5兆2,929億



単位：億円

DEレシオ



単位: 億円

06年度見込 通期

摘 要	06年度 見込	期初見通し	05年度	差	
				対期初見通し	対05年度
売 上 高	67,500	66,000	63,435	1,500	4,065
営 業 損 益	2,700	2,650	2,406	50	294
%	4.0%	4.0%	3.8%	0.0%	0.2%
税 引 前 損 益	2,700	2,200	1,782	500	918
%	4.0%	3.3%	2.8%	0.7%	1.2%
当 期 純 損 益	1,100	900	782	200	318
%	1.6%	1.4%	1.2%	0.2%	0.4%

単位：億円

セグメント情報 06年度通期

単位:億円

売上高	06年度	期初見通し	05年度	差	
				対期初見通し	対05年度
デジタルプロダクツ	27,500	27,000	25,365	500	2,135
電子デバイス	15,500	16,200	13,881	-700	1,619
社会インフラ	19,700	19,400	18,823	300	877
家庭電器	7,300	7,100	6,875	200	425
その他	3,700	3,600	3,798	100	-98
連結計	67,500	66,000	63,435	1,500	4,065

営業損益	06年度	期初見通し	05年度	差	
				対期初見通し	対05年度
デジタルプロダクツ	150	350	209	-200	-59
%	0.5%	1.3%	0.8%	-0.8%	-0.3%
電子デバイス	1,300	1,550	1,233	-250	67
%	8.4%	9.6%	8.9%	-1.2%	-0.5%
社会インフラ	950	600	765	350	185
%	4.8%	3.1%	4.1%	1.7%	0.7%
家庭電器	100	50	27	50	73
%	1.4%	0.7%	0.4%	0.7%	1.0%
その他	200	100	180	100	20
%	5.4%	2.8%	4.7%	2.6%	0.7%
連結計	2,700	2,650	2,406	50	294
%	4.0%	4.0%	3.8%	0.0%	0.2%

TOSHIBA

Leading Innovation >>>